平成 29 年度　アセンブリⅡ　プロジェクト申請書

プロジェクト	スペシャルオリンピックス ”バドミントン”
主な活動場所	□ 学内　　□ 病院内　　■学外
担 当 教 員	[所属・氏名] 医療科学部 先進診断システム探求 毛利彰宏
内　　容	[プロジェクトの概要] スペシャルオリンピックス(SO)は知的障害のある人たちにいろいろなスポーツトレーニングとその成果発 表の場である競技会を年間通して提供している。バドミントン競技には多くの知的障害があるアスリートが参加をします。これを支援します。多くの社会人、大学生、高校生などがボランティアとして参加し交流します。「分かち合い」の大切さを学びます。
	[具体的な活動内容] 春は平成 28 年 5-7 月 金曜日午後 7 時 30 分-午後 9 時 9 回開かれます。秋の部もあります。場所は安城市内の 小学校体育館の予定です。すべてに参加する必要は無く、事務局と相談しながら、自分の都合がいいときに参加できるようチームで計画を練ります。
	[活動に参加することで得られるスキル（社会人基礎力）] 「分かち合い」の大切さを学びます。多くの他大学の学生も参加しており交流も生まれます。
	[受け入れチーム数]　※ ５～８名／１チーム 1　チーム　【プロジェクト全体で 6 名】
	[活動を予定している時間帯や日付など]
	[その他]